

**第41回全国豊かな海づくり大会兵庫県実行委員会
第1回幹事会議事要旨**

【日 時】 令和元年12月19日（木）15：00～16：05

【場 所】 神戸市教育会館404号室

【出 席】 別紙名簿のとおり

【進行及び議事内容】

1 部長挨拶

2 報告事項 大会準備の進捗状況等について
→事務局から説明、質疑等なし

3 議 題 第41回全国豊かな海づくり大会基本計画（骨子）について
→事務局から以下項目について説明後、各幹事との意見交換

（1）基本計画の位置づけ及び項立て

→意見等なし

（2）御放流魚及びお手渡し魚の選定

〔意見〕 豊かな海づくり協会 藤澤副理事長

御放流魚のマダイとヒラメは、当協会での試験飼育の結果からも問題ない。

お手渡し魚のナマコとクロアワビは必要数も少ないので、当協会で種苗対応可能。

（3）海上歓迎行事（漁船パレード）

〔意見〕 県漁業協同組合連合会 突々専務

漁業団体としては、例年行われている漁船10隻程度の漁法紹介に加え、多数の漁船が明石海峡を航行する漁船パレードを行うことで兵庫の漁業の元気をアピールしたい。

→事務局：発言の趣旨には賛同する。ただ、会場周辺は特定航路と近接し船舶が輻輳する海域でもあるので、今後、海上保安庁に指導頂きながら検討していきたい。

（4）1年前イベント

〔意見〕 岸本 明石市市民生活局長

地元が開催する既存イベントとの連携については、市としては年2回開催している「明石まちなかバル」を考えている。

4 その他発言

○岸本 明石市市民生活局長

大会については市議会でも関心が高く、こどもたちを意識した大会にしてほしいと言われているが、現時点で事務局としてはどのような考えで臨んでいるか。

→事務局：秋田大会と同様、式典会場ではお手渡し魚の介添え、放流会場では御放流魚の介添えを高校生にお願いすること等を考えている。詳細は未定であり、今後市内の学校（小・中・高）との仲介役を市にお願いできればと考えている。

○県漁業協同組合連合会 突々専務

漁業関係者だけでなく、一般の人にも豊かで美しいひょうごの海の理念を理解していただけるような工夫が必要。大会スローガンや大会当日に行うパネル展示等は大会の理念を表現したものにしてほしい。

→事務局：発言の趣旨を踏まえ、今後事務局で検討していきたい。

以 上